身体拘束等に関する報告書

身体拘束等患者一覧										病棟名	()	作	成日	:	年	月	1	日					
	ID	患者氏名	疾患名	年齢	開始	月日月日	新規	拘束等 理由	医師 指示	同意	カン ファ日	身体拘束等の種類													
			人心口	一個	終了		継続					1	2	3	4	(5)	6	7	8	9	10	11)			
1					開始		□新規 - □継続 □終了	口切迫性	□有□無	□有□無															
					終了																				
2				開始		□新規 □継続	□一時性 □切迫性	□有	□有																
					終了		□極税 □□終了			口無	□無														
3					開始	□新規 □一時性 □継続 □切迫性	□有	□有																	
					終了		□極税			□非代替性		□切迫性 □非代替性	口無	口無											
					開始		口新規		□有	□有															
4					終了		·□継続 □終了			口無	口無														
5					開始		口新規	口一時性	□有	□有															
					<i>w</i> ¬		· □継続 □終了	口切迫性 口非代替性	口無	口無															

- ① 徘徊しないように、車いすやいす、ベッドに体幹や四肢をひもで縛る
- ② 転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る
- ③ 自分で降りられないように、ベッドを柵(サイドレール)で囲む ベッド柵をひも等で固定することも含む
- ④ 点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、四肢をひも等で縛る
- ⑤ 点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつける
- ⑥ 車いすやいすからずり落ちたり、立ち上がったりしないように、Y字型拘束や腰ベルト、車いすテーブルをつける
- ⑦ 立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるようないすを使用する。
- ⑧ 脱衣やおむつはずしを制限するために、介護服(つなぎ服)などを着せる
- ⑨ 他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る
- ① 行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる
- ① 自分の意思で開けることのできない居室等に隔離する

各部署身体拘等束患者数一覧表

()年()月分

	()年()月分 T	1	1	1			Ī		
		1階病棟	2階病棟	3階病棟	4階病棟	21病棟	22病棟	23病棟	合計
1	徘徊しないように、車いすやいす、ベッドに体幹や四肢をひもで縛る								
2	転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る								
3	自分で降りられないように、ベッドを柵(サイドレール)で囲む ベッド柵をひも等で動かないよう固定する								
4	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、四肢をひも等で縛る								
5	点滴・経管栄養等のチューブを抜かないように、または皮膚をかき むしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつけ る								
6	車いすやいすからずり落ちたり、立ち上がったりしないように、Y字型拘束や腰ベルト、車いすテーブルをつける								
7	立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるようないすを使用する								
	脱衣やおむつはずしを制限するために、介護服(つなぎ服)を着せ る								
9	他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等 で縛る								
10	行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる								
11	自分の意思で開けることのできない居室等に隔離する								